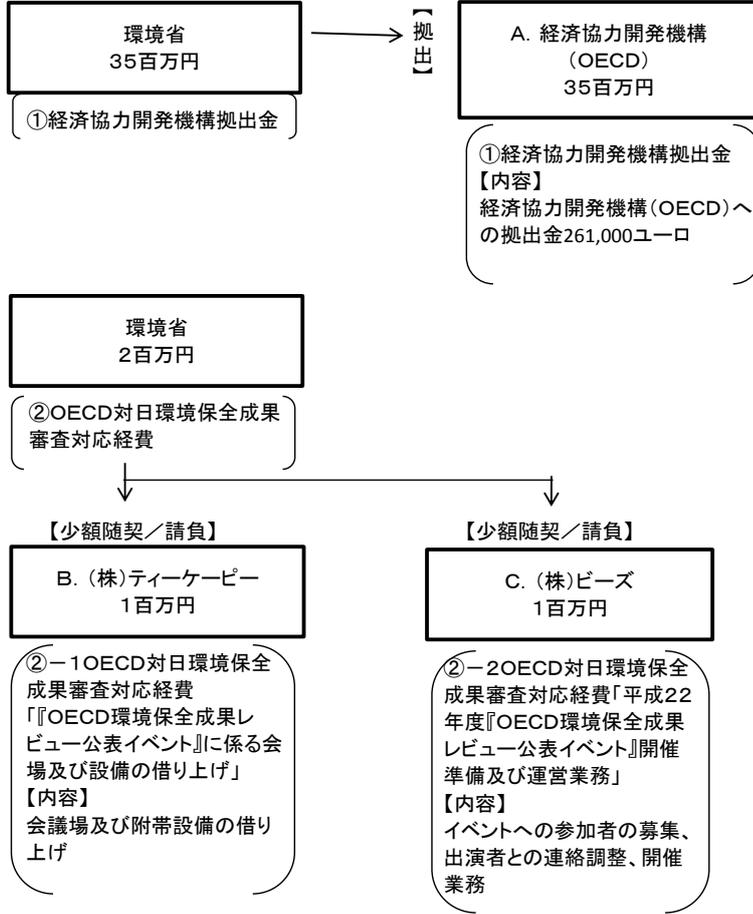


行政事業レビューシート (環境省)

事業名	経済協力開発機構拠出金等	担当部局庁	地球環境局	作成責任者			
事業開始・終了(予定)年度	平成7年度	担当課室	国際連携課	課長 塚本直也			
会計区分	一般会計	施策名	2-2 地球環境保全に関する国際連携・協力				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	OECD 財政規則(Financial Regulations)	関係する計画、通知等	-				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	OECDが実施している、気候変動枠組条約の実施を助けるために行う作業、加盟国等の環境保全成果について相互による審査を行う作業、及び化学品の有害性評価手法(基準)の策定等に関する作業を通し、地球環境保全に関する国際的な貢献を行う。また、これらの政策に係る必要な情報収集を行い、我が国の政策立案に資する重要なインプットとする。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	OECDの環境プログラムのうち、気候変動分野における各種分析、気候変動枠組条約の実施を助けるために実施している作業、加盟国等の環境保全成果について相互に審査を行う作業や化学品の有害性評価手法(基準)の策定に関する作業など、環境省で積極的に関与し活用している作業に対し、プログラムごとの金額分配を指定した上で拠出を行う。						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input checked="" type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求	
	予算の状況	当初予算	43	45	42	31	31
		補正予算	-	-	-	-	-
		繰越し等	-	-	-	-	-
		計	43	45	42	31	31
	執行額	43	42	37	-	-	
執行率(%)	100.0%	93.3%	88.1%	-	-		
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	20年度	21年度	22年度	目標値(年度)
	国際機関の活動・成果に対し、適切な統一の指標を設定することは困難	成果実績					
		達成度	%				
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	国際機関の活動・成果に対し、適切な統一の指標を設定することは困難	活動実績(当初見込み)				() ()	-
単位当たりコスト	- (円/ -)	算出根拠		-			
平成23・24年度予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由			
	経済協力開発機構等拠出金	31百万円	31百万円	-			
	計	31百万円	31百万円				

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	—	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ・使途・費目	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	—	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	—	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績・成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	○	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>OECD環境政策委員会の各プログラムごとに金額分配を指定して拠出しているため、十分に内容を確認できる状況にある。我が国は現在環境政策委員会のビューロー（議長）を務めており、同委員会の活動内容については常に把握できる立場にある。今後も引き続き、活動実施状況を確認しつつ、より効果的・効率的なプログラムの実施に努める必要がある。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
現状通り		<p>OECDが実施している、気候変動枠組条約の実施を助けるために行う作業等について、引き続き、必要最低限の拠出となるよう検討を進めること。</p>	
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点（概算要求における反映状況等）			
補記（過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載）			

※平成22年度実績を記入



資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
しているかについて補足する)
(単位:百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロック
 ごとに最大の
 金額が支出され
 ている者につい
 て記載する。費
 目と使途の双方
 で実情が分かる
 ように記載)

A.経済協力開発機構			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
拠出金	経済協力開発機構への拠出	35			
計		35	計		0
B.(株)ティーケーピー			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
借料	会場及び設備の借り上げ	1			
計		1	計		0
C.(株)ピース			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	イベント運営	1			
計		1	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	経済協力開発機構	経済協力開発機構への拠出	35	—	—

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)ティーケーピー	「OECD環境保全成果レビュー公表イベント」に係る会場及び設備の借り上げ	1	随意契約	—

C.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)ビーズ	平成22年度「OECD環境保全成果レビュー公表イベント」開催準備及び運営業務	1	随意契約	—